

## 第 5 回旧 RD 最終処分場問題連絡協議会の開催結果

■日 時 平成 26 年 1 月 15 日(水)19:00～21:00

■場 所 栗東市コミュニティセンター治田東

■議事および結果

### 1. 前回の開催結果について

○採水方法を変更したことについての注記について

- ・ 廃棄物土中に含有される重金属等は流出しにくいことから、地下水に影響を与えるものではないことを書くべきである。
  - ・ 「重金属等」と簡便にせず、元の表現に戻すべきである。
  - ・ パージ(孔内水の 4 倍量の汲み上げ)の実施について書くべきである。
- 表現について再検討しますと回答しました。

### 2. 二次対策工事の実施について

- ・ 仮囲いを段階的に行うということだが、仮囲いがすべて出来ていない状態で作業を行うことがあるのではないか？
- 仮囲いが出来てから作業を行いますと回答しました。

### 3. その他

○今後のスケジュールについて

次回の開催日は 2 月 17 日(月)に決定しました。

○その他意見

- ・ 西市道側溝からの濁水の流出、硫化水素ガスの発生や、場外への浸透水の漏出等のリスクに対する対応マニュアルを文書で提示して欲しい。

→おととしにリスクをまとめているので、それをもとに作成しますと回答しました。

- ・ TRD工法について、

耐用年数についてどう考えているのか？

セメントと水が反応して収縮が起こり、ひびは入らないのか？

100 年コンクリート、自己修復型コンクリートといったものは使用できないのか？

→次回にお答えしますと回答しました。

- ・ H24-S2 地点における Ks2 層の地下水の汚染は大問題であり、ただちに原因調査を行い、対応策を検討すべきである。

→局所的な事象と考えているが、季節変動もあるので、あと2回は経過をみたいと回答しました。